

日本福音ルーテル教会 女性会連盟 第 24 期 160 号

会報



総主題「神の恵みによって共に生きる」
副主題「喜び、励まし合い、思いを一つにし、平和を求める」

2020. 4. 15

発行 日本福音ルーテル
教会女性会連盟
〒169-0072 東京都新宿区
大久保 1-14-14
発行者 中原 通江
編集者 澤田小枝子
印刷 平山印刷出版

主題聖句

「わたしたちはキリストと共に死んだのなら、
キリストと共に生きることにもなると信じます。」

ローマの信徒への手紙 6章8節

あなたへ



神様、今度は何ですか？

岐阜教会
大垣教会
牧師 徳弘浩隆

10年のブラジルの働きから帰国し、
一年が経ちます。ブラジル宣教のた
めに女性会連盟からも、たくさんの
祈りと支援をいただきました。お礼
申し上げます。

ブラジルでは日本語礼拝の群れが
成長し、経済的にも自給自立して一
段落と思つたら、最後はブラジル人
貧困街で格闘しました。たくさんの
問題がある地域、子ども達や保護者
達に教え、伝道し、ぶつかり、赦し
合い、助け合い、泣いたり笑つたり
して、かけがえのない家族が増えま
した。彼らにも教えられ、癒され、
育てられもしました。

「キリストと共に死んで、キリスト
と共に生きる」ことになった私たち
は、キリストの生き様を学び、続く
ものとされます。特技や関心ごとは
違つても、それらが合わされるなら

全体としてキリストの生き様に近い
ものとなります。

あなたの存在、働きは、その大切
な一部で、貴重です。「なぜ自分ばか
りこんな目に合うんだろう」「どうし
て自分の教会は、いつもこんな問題
にぶつかるんだろう」と思う時、「自
分には、ここに使命があるのかもし
れない」と神様に聞いてみましょう。

私はブラジルでの困難で、砕かれ、
解放され、成長させられ、それを楽
しむこともできました。今は新しい
環境で次の課題を神様が「仕組んで」
おられるでしょう。私たちの人生は、
完成はなく、天に召されるまで、そ
の連続です。それも祝福です。

4月です。新しい出発もあるでしょ
う。「神様、今度は何ですか？」と
御心を尋ね、一緒に歩み始めましよ
う。